看護学専攻 2 年 氏名 藤村 真瑚 渡航先 Albany, New York, USA

□海外研修 □海外留学 □海外学会参加・発表 □その他 ()
利用制度/学会名 (SAP: Study Abroad Program)
渡航期間 period 2019-2-17 ~ 2019-3-16 (29 日間)
費用 cost 航空費+滞在費+海外保険+生活費= 約 40 万円
財政支援 8 万円 (財源:東北大学)

渡航のための準備 Preparatory activities (事前研修プログラム、独自での語学勉強、下調べなど)

- ・事前研修4回(アメリカについて宗教、教育、歴史などの現地調査、日本の文化などの紹介を英語でプレゼンテーション発表、海外におけるリスクマネジメント講座など)
- ・ホストファミリーとのメールのやり取り

渡航経験からの学び What I learned from this experience?

【大学での学び】

まず初日に英語のテストを受け、自分のレベルに 応じた授業を受けることができます。全て英語で の授業なので Reading では他の英単語と結びつけ ながら理解ができ、Writing も文章の正しい構造を 学ぶことができます。また Listening/Speaking は ネイティブの先生と発音の練習ができるため特に 成長できたと感じます。さらに多国籍のクラスメ イトとペアになって話す授業が多く、訛りのある 英語を聞き取ることが難しいため、多国籍の人々 が集まる現地ならではの学びだと思います。

【ホームステイでの学び】

ホストファミリーとの英語での会話はとても刺激を受けました。日常生活でよく使われる言葉を学ぶことができ、現地でも毎日メールで連絡を取り合っていたので、英語でのメールのやり取りにも慣れることができました。また日本との文化の違いや食生活、規則を五感で学ぶことができます。移動の際、交通手段なども自分で調べるので、行動力や判断力も身につけることができると思います。



写真の説明 legends of photo

オールバニーに立地する New York State Capitol (ニューヨーク州会議事堂)の前で、SAP メンバーで撮った写真です。

おすすめポイント reason for recommendation

大学では、英語の授業だけではなく毎日様々な プログラムが用意されています。スキーやスポ ーツ観戦、オーケストラ鑑賞など、その時期に 応じたイベントに参加できます。放課後は大学 近くを観光でき、休日はニューヨークの有名な 観光地に行くこともできます。充実した1ヶ月 になること間違いないです。

看護学専攻 2 年 氏名 佐久間美帆 渡航先 イギリス ヨーク 海外留学 その他((海外研修) 海外学会参加・発表 利用制度/学会名(Study Abroad Program (SAP) 日間) 渡航期間 period 2019/2/23~2019/3/23 30 費用 cost 航空費+滞在費+海外保険+生活費=約23万円 財政支援 8万円(財源: JASSO

渡航のための準備 Preparatory activities (事前研修プログラム、独自での語学勉強、下調べなど)

・事前研修プログラム ・現地調査

渡航経験からの学び What I learned from this experience?

今回の海外経験でホームステイを初めて経験しました。ステイ先では家族と自分という環境に置かれるため自分で何かを伝えるということが求められます。そのため自分で積極的に会話を持つことが必要である。また積極的な会話を持つことにより英語のリスニングとスピーキングの練習にもなり、英語に慣れるための一番の近道であると考えます。また私のステイ先の家族には6歳の女の子がいて、それまで大人と何気なく喋っていた英語が子供を相手にすると通じなくなる場面があり、より綺麗な正しい英語を話すにはステイ先の子供と話すことが効果的であると感じました。

今回の海外研修まで1カ月といったまとまった期間を海外で過ごした経験がなかったため、旅行者としてではなく、一時的にでも生活者として滞在することで日本と違う慣習を学び、日本の良さについても知る機会、自分の住んでいる所について意外と自分が分かっていないということを知る機会となりました。

ヨークプログラムでは、Employability という課題に対しチームで解決するという講義があり、そこでは創造性を養い、他者と協力して作成し、完成させる面白さを味わうことができます。それにより自分の専攻分野にとらわれない広い視野を持って今後物事を捉えるきっかけとなると考えます。



写真の説明 legends of photo

週末にロンドンに遊びに行った時の写真です。週末 にイギリス内を観光できるのも魅力の1つです。

おすすめポイント reason for recommendation

ヨークは歴史ある町で、町中に多くの文化的建造物や文化施設があります。また城壁に囲まれた街並みがとても綺麗で、毎日町に繰り出 しても全然飽きが来なくて、何気ない日常風景でも絵になり、きっと好きな場所がたくさんできると思います。ヨークでの滞在はとても おすすめです。

看護学専攻 3年 氏名 水野綾香 渡航先 マレーシア

海外研修 海外留学 海外学会参加・発表 その他 (

利用制度/学会名(SAP プログラム)

渡航期間 period 8月17日~ 9月7日 (21日間)

費用 cost 航空費+滞在費+海外保険+生活費=27 万 円

財政支援 7万 円(財源: JASSO)

渡航のための準備 Preparatory activities (事前研修プログラム、独自での語学勉強、下調べなど) 事前学習プログラムでは、危機管理プログラムやマレーシアについて調べる活動を行った。

自己学習では、語彙力を増やす、瞬間英作文やリスニングなど、現地でのコミュニケーションを想定して学習した。特に単語は何度も繰り返し、会話の際に瞬間的に出てくるようにした。

渡航経験からの学び What I learned from this experience?

現地では平日の午前中は英語の授業を受け、平日の午後や休日は現地 の文化に触れる活動(現地の楽器体験、観光地や博物館へ行く)を行い ました。

授業は、Speaking,Listening,Grammer,Reading の 4 種類がありました。先生が科目ごとに変わりますが、どの先生も個性的で楽しかったです。授業はすべて英語でしたが次第に聞き取れるようになり、英語に慣れることができたと思います。

また、授業をはじめとした学校生活は常に現地の大学生も一緒だったので、交流する機会も多かったです。現地の学生と交流する中でもっと英語を話せるようになりたいと思い、学習のモチベーションが上がりました。また、このプログラムを通して多文化共生についても学ぶことができました。マレーシアは多民族国家で、民族的に異なる学生同士もお互いを尊重しつつ自分の文化を保っていました。私はそれまで、異文化を受け入れることは相手の文化に合わせることだと思っていたので、相手の文化に合わせずとも相手の文化を尊重する姿勢は印象的でした。今回のプログラムで、英語を勉強するモチベーションが上がるとともに、マレーシアの文化を体験することで自分の視野が広がったと感じました。機会があればもっと英語を上達させ、また海外に行ってみたいと思います。



写真の説明 legends of photo 文化体験でマレーシアの料理を作って いるところです。

おすすめポイント reason for recommendation 現地の学生 1 人と日本の学生 3 人の、計 4 人で共同生活をするので、1 日中英語を話す機会があります。 毎日楽しいプログラムが用意されていて、1 日 1 日が充実しています。

看護学専攻	3	年	氏名	Minako Hirose		ì	度航先	Hawaii	
●海外研修		海外留	習学	海外学会参加・発表	その他	()
利用制度/学	会名	(Stu	dy Abro	ad Program(SAP) by	東北大学グロ	コーバル	ラーニン	<i>,</i> グセンター)
渡航期間 perio	od	20)19/8/25	~ 2019/9/15	(22	日間)		
費用 cost		航	空費+滞	在費+海外保険+生活費	₹= 3	80,000		円	
		財	政支援	80,000	円(財源:	東北大	学基金)

渡航のための準備 Preparatory activities (事前研修プログラム、独自での語学勉強、下調べなど)

Before my departure, I learned about Hawaiian history, culture through a preparation program. Also, I did a presentation about Japanese university student (ex. Classes and part-time job) in English, then I did it in front of students at the University of Hawaii. I contacted my host family by email and they told me about laundry, how to have meals and who spend with another guest.

渡航経験からの学び What I learned from this experience?

I was surprised that Hawaii and Japan were connected before the Pacific War, as early as the plantation era! At that time, Hawaii had an economic system centered on sugar cane, and as a labor force, people moved to Hawaii from all over the world such as the Philippines, Portugal and Japan. In plantation museum, I learned how they lived there. I also learned Hawaiian shirts and spam musubi are a fusion of the Japanese and Hawaiian culture. Japanese immigrants from the plantation days influenced the modern local culture that we can see in Hawaii today.

In Pearl Harbor, I had only thought about the Pacific War from the perspective of a Japanese student educated in Japan, but I learned about Japan behind the scenes through a tour of Missouri and the Arizona Memorial. I also learned how Japanese residents were treated during WW II and how they lived in camps.

In conversations with university lecturers and host families, I couldn't completely express what I wanted to say, but I learned that it was more important to communicate what was on my mind than speak with the correct grammar. It was difficult to try to convey my thoughts with the words I knew in the words I knew, but the sense of accomplishment when I was able to share was beyond words. I also wanted to be able to discuss deeper content in English, and now I want to study English more than ever.

おすすめポイント

reason for recommendation

You can learn about Hawaiian history and culture more deeply through experiencing it in country than studying it from afar. You can make friends of University of Hawaii. You can see beautiful sea. If you want, you can swim and surf in the beautiful sea. Also, you can eat delicious Hawaiian food, for example Ahipoki and pancake.







写真の説明 legends of photo

- 1. We were having dinner with my host family and another guest.
- 2. I climbed Diamond head with my classmates.
- 3. At our graduation ceremony with my teacher.